たかのす広報

発行所　秋田県鷹巣町役場

編集兼発行人　成田仁市

本町の有権者は——一五、五四七人——

本年は数多くの地方選挙を発行される町広報に注意下初め、参議院議員通常選挙さい。十二月二十日確定の も行なわれる重要な年です基本名簿に登録されている今後数年間にわたって国及各地区の有権者数は次のとと 地方の政治を信託すべ おり（カッコ内は投票区）国民の代表者が選ばれる重 ◇鷹巣（第一、第二）要な年でありますが、現在 男二、五一二、女二、八ほど公明選挙の重要性の痛 九九、四一一ましょう。 感される時期はないと申せ

すなわち四月二十三日は県知事、県議会議員、四月三十日町長、六月の初旬には参議院議員の選挙がそれぞれ行なわれます。選挙に使用される基本選挙人名簿は、十一月五日現在で調製され、十一月五日より十五日町役場で縦覧され十二月二十日に確定しましたが、この基本名簿には、一万五千五百四十七人（男七、四八九人、女八、〇五八人）が登録されています。基本選挙人名簿に登録されていない人は選挙の投票ができません。なお選挙が近くなると選挙人名簿が調製されますから、次回にまた重大な義務であるといわなければなりません。

検察審査会とは、各地方裁判所および主な地方裁判所支部の所在地に設けられ、現在全国を通じて二百三あります。

この審査会は十一人の検察審査会からなりたっております。

検察審査員とは男女を問わず衆議院議員の選挙権を有する人々の中からくじで選定されますが、その方法は検察審査会の区域の各市町村からそれぞれ候補者をくじで選出し、それをさらにくじで選定されるわけです。この検察審査員を選ぶくじは、毎年四回（別表のとおり）行われ、各検察審査員の任期は六ヵ月（別表のとおり）です。

検察審査会の主な仕事は、出席の上、くじで選定され、大館検察審査会に報告済で、検察官が、この人の処罰を求めなかったとき、検察審査員の意見等を他人に漏らしてはなりません。

以上の義務に従わないときは、制裁があります。

③秘密を守る義務

検察審査会議に列席したときは、会議の模様又は各検察審査員の意見等を他人に漏らしてはなりません。

以上の義務に従わないときは、制裁があります。

②宣誓の義務

検察審査員として職務を行うにあたって、良心に従い公平誠実にその職務を行うことを誓わなければなりません。

①出頭の義務

検察審査員として招集されたときは、病気その他やむを得ないや事情のない限り出頭する義務があります。

知しておいていただきます

検察審査員は十一人の検察審査会からなりたっております。

検察審査員とは男女を問わず衆議院議員の選挙権を有する人々の中からくじで選定されますが、その方法は検察審査会の区域の各市町村からそれぞれ候補者をくじで選出し、それをさらにくじで選定されるわけです。この検察審査員を選ぶくじは、毎年四回（別表のとおり）行われ、各検察審査員の任期は六ヵ月（別表のとおり）です。

検察審査会の主な仕事は、出席の上、くじで選定され、大館検察審査会に報告済で、検察官が、この人の処罰を求めなかったとき、検察審査員の意見等を他人に漏らしてはなりません。

以上の義務に従わないときは、制裁があります。

③秘密を守る義務

検察審査会議に列席したときは、会議の模様又は各検察審査員の意見等を他人に漏らしてはなりません。

以上の義務に従わないときは、制裁があります。

②宣誓の義務

検察審査員として職務を行うにあたって、良心に従い公平誠実にその職務を行うことを誓わなければなりません。

①出頭の義務

検察審査員として招集されたときは、病気その他やむを得ないや事情のない限り出頭する義務があります

数々の催しを活発に

文化センター　綴子公民館のあゆみ

鷹巣駅の北方、区画整理のを受け、将来のよき花嫁に出来た整然とした田圃になるために修業に励んでいを二キロ隔て、小高い丘陵る。
の麓に緑色の屋根がくっきり公民館、定例の年中行事と
と浮んで建っているのが、新年名刺交換会、
視野にはいる。これがこの成人式、地区民レクリエー
地方では、屈指のモダンなション、敬老会、交化祭、
建物と多彩な設備を誇る鷹家庭学級実習会、展示会等
巣町綴子公民館である。この公民館の建っている場
所は、綴子の下町を走る国道の、環境衛生方面にも力を
入れ、カやハエ駆除の薬品
の経費を半額補助し、婦人
保育営綴子診療所の右隣に会、青年会の奉仕を得て効
仲良く並べて建っている。果をおさめている。
完成したのは、鷹巣町に合併になった年の三十一年十月、初代館長には秋父威仙助し、一般家庭電気講座を開催しなど新生活運動の推進に努めている。地域の大部分が農家であるため、農協で七百万円を投じ、館内の施肥講座等も開催しており設備にも三百万円を要しているので、模範的公民館として県内各方面からの視察見学者がかなりあるとの話だ。

今日では公民館は、地域住民の文化のセンターともなる活動になかなか活発で、青年学級、婦人学級、若妻学級、成人学級をはじめ、公民館の本を多くの人が申込が殺到するそうである達に読んでもらうため、巡回文庫を回覧したりしている五百円で、地区民のあら「動く公民館」を部落へ巡れている。
回して、料理講習、家族計画講座、教育、娯楽映画会常設した放送設備もそなえを随時催して好評を博している。
いま公民館の二階の教室で、若い娘さん達が熱心に勉強中です。これは毎年末婚の女性達のために広くよ
①視聴覚用品
放送設備一式、テープレコーダー、幻灯器、8ミリ映写機、16ミリ映写機
その他映写設備一式、
②家庭学級用品
ミシン一台、和洋裁用具一式、茶道用具一式、礼法用具一式、ステンレス流台、改良カマド、ステンレス調理台、その他料理用具一式
③図書館
書庫、書棚、蔵書五〇〇冊（近く三〇〇冊着本）
移動用図書館用函
④その他
会議用テーブル二五、イス二百、体育用具
⑤公民館の周囲
前庭を幼児達の遊園地にするために、ブランコ、砂場、ベンチが設備しており、近くスベリ台も取付期待も大きかったので、運営をスムースに、その目的をよりよく達成するため、総務部、視聴覚部、広報部の三部に分け、部長の元に部員五名を委嘱して公民館運営のため努力していただいている。

この外、地区内の団体長、部落自治会長、学識経験者なども三万円で植樹してあるので、数年後の公民館の羅針盤として動いている。
樹の成長がたのしまれる。玄関のそばには噴水の効果はなかなか目に見え用丸池があり、すぐそばに耕地整理完工記念碑もあ建てられており、美観を添えている。

次に綴子公民館の運営について紹介すると、今の独立活運動の一つである公民館結婚式場もあり、花嫁の振袖一式、花婚用和服紋服な公民館の建つ以前は、村役場を公民館として、二十三年頃から名だけのものがありら」と説明したそうである

【気持のよい教室で実習する洋裁学級】

館長　秋父　威仙　兼任
主事　小坂源之助　同　専任
書記　村上　勝元　専任
同　山内清種　兼任
五郎　専任　任、小使　岩谷
沢一（宏）河田梨久子（芳雄）佐藤真喜子（久雄）
で館長は宝勝寺成田良子（秀雄）小坂信子の住職を、主事は学校の校長、を兼ねており、二人共教育界のベテランコンビである。
運営審議員は、鈴木寅美、出川礼一、佐藤与治兵衛、佐藤輝雄藤島茂治、村上シガ、堀内忠志高橋七郎、佐藤正、藤島唐一の十氏で構成されている。

なる程他の学校教育などとは見られないものがある。
当時の村長が形式的に館長になっていたが、二十七年は異り、実際経費を要する教育委員会制度の発足と同時に館長は村教育委員も、実質的には館長は村教育委員会が微力ながらも公民館活動をして来たが、やはり独立公民館がないために、ためらいがあがらず、それで村当局でも住民の公民館建設の熱望をうけ、現在の公民館が完成したもので、それだけに人々の新公民館にかける期待も大きかったので、運営をスムースに、その目的をよりよく達成するため、総務部、視聴覚部、広報部の三部に分け、部長の元に部員五名を委嘱して公民館運営のため努力していただいている。

この外、地区内の団体長、部落自治会長、学識経験者なども三万円で植樹してあるので、数年後の公民館の羅針盤として動いている。
しかし社会教育の性質上その効果はなかなか目に見えるもので、地区の名士と云われる人の中にも、何人のための公民館活動かわからぬ、などという人もあるそうだ。館長曰く「ペニシリン注射ともちがうし、又遅効肥料みたいなものですから」と説明したそうである

（藤蔵）神成司（徳治）近藤真由美（金正）河田隆（民雄）青山猛（文永）津谷真登（栄三郎）小笠原誠（平吉）大川妙子（功）五和室の庭園築造、喪服の備付等およそ百万円を得て、更に一段の設備をし、名実ともに公民館の社会教育のセンターとして、又これに恥じ代議士（雄一）池端圭子（勇吉）遠藤隆（郁二）松本精谷川（次郎）岩川りつ子（修也）中島健文（健一郎）畠山文雄（清）杉沢政一（栄市）阿部正人（信男）高橋真理子（勝美）浜田泰彦（泰二）津谷広司（正一）成田村上（勝元）大塚寿美子（忠二）木村哲也（清治）大塚寿美子（忠二）
（以上鷹巣地区）
宮腰真（茂）佐藤慶行（行治）明石秀秋（勇蔵）佐藤ナホミ（直一）
（以上七七日市地区）
畠山秀男（政蔵）笹原光生（貞治）神成嘉正（嘉久）
（以上沢口地区）
松尾奈保子（繁）（掛泥）

全県商工祭を鷹巣で

お盆すぎに盛大な計画

第十二回秋田県商工祭が、八月十五日から十八日まで鷹巣町で開催されることになった。
県では、今年から、従来より も規模を大きくして、充実した内容のものにしようと準備を進めている。このため町でも、協賛費として三十万円を計上して受入れる態勢を整えるべく計画中である。農家にとっての農民祭にも西敵する全県商工業者のお祭りを、十分意義あらしめるのは開催地の責任でもあり、関係諸団体はもちろん、全町の協力を町当局では切望している。

この催しの目的及び主な行事は次の通りである。
【目的】県産業の合理化と工業生産品、産業工芸品の技術水準の向上を期するため、広く県内の優良工業生産品、産業工芸品を一堂に展示し、技術的批判を行ない、品質並び に技術の向上、経営の改善、進歩に資すると共に製品の宣伝、紹介、市場価値の昂揚をはかり、もって県内産業の振興に寄与することを目的とする
【行事】一、秋田県工業技術振興展（▼JISマーク展▼統計展▼観光写真展▼優良品展示即売会▼県産愛用普及展▼試験場作品展▼メートル法普及展▼発明工夫展▼印刷工芸展）
二、協賛行事（▼木工創作展▼家具建具展示即売会▼洋服、食品、雑工展焼四件）となっています。
▼防犯展▼菓子製作実演これらの発火の殆んどが日展▼保健展▼銘酒試飲会常生活の不注意から出ている
▼生花展▼郷土芸能発表ことにこれらの季節は空気
▼町政展▼農機具展▼花が乾燥期をひかえ、強風の日が多くなりますが、これ
火大会）からの悪気象は火事を生み大火になる危険性があります。このような時には各家や弔慰金の請求を一度もしてください。
「気象注意報」やいない方はないでしょう
「火災警報」が発令されますから、火の使用は最少限
すから、又消火用水等を準備しておき、万一の場合の用意をしに止め、
春さきには、方々でくず焼や山野の火入等が行われます。
価値の昂揚をはかり、もって県内産業の振興に寄与することを目的とする
末まで生まれた赤ちゃん六百四十七人を対象として、二月
つて県内産業の振興に寄与することを目的とする
施されたが、診断を受けた七日役場会議室で次の優良
者は三二七名、小林保健所児が表彰を受けた。（カッ
任でもある。関係諸団体は
ク展▼統計展▼観光写真
胸囲の発育状況や栄養など
古家朱実（春和）
田康子

健康優良赤ちゃん決る

朱実ちゃんら四十二名

鷹巣町乳幼児健康診断は一月三十日保健所で三十二年最優秀児五名、優秀児十五名、準優秀児が四十名、標準以下一五三名、標準児一五三名、一四名となっており、二月末まで生まれた赤ちゃん六百四十七人を対象として、二月一日から三十三年五月名、準優秀児の中、うち全下さい。（鷹巣町消防署）

春さきの火災予防

出火原因　大半は生活の不注意

今年になつてからの鷹巣町内の火災発生件数は、非常に多く、わずか二カ月足らず の間で十件（うち全

とする際には、あらかじめ消防署に必ず連絡し、消防署の指示に従って実施して

遺族年金の請求を早くしましょう

4月29日で権利がなくなる

職没者の遺族で、遺族年金や弔慰金の請求を一度もしていない方はないでしょう

職没者の遺族の人々には、今から六年前の昭和三十年月三十日に職傷者遺族等援護法が施行されて、遺族年金や弔慰金が支給されています。そして、もうほとんどの遺族の人は、役場で請求手続きをして、受けています。
ですから、これから後は請求ができなくなります。

住宅入居者決る

町では広報一月号で公営住宅入居者を公募したが、九月日抽せん会を行なった結果次の人々が入居者に当選十七日住宅の引渡しを行なった。
なお家賃は木造が月九五〇円でブロックは八五〇円となっている。
又抽選にもれた人達は入居者が転住するときは優先的に入居することができる。
▽木造入居者
湊美房、藤島庄吉、畠山実、藤木昭次、古家春和山口清二郎、高橋久市、米川善教、佐藤悌一、佐々木吉樹
▽ブロック入居者
中島佐七郎、亀山茂雄、斎藤忠夫、岩谷敏雄、神成昭弘、長岐良治

和二十七年四月三十日）にすでに請求していない人たちは、今年の四月二十九日で権利を放棄したものとみなされ、それから後は請求ができなくなります。

鷹巣町読書会

会員募集について

本会は読書会を通じて会員相互の教養を高めるため図書を購入して会員に巡回、研究会、座談会等を開催します。

◎会　費　入会金　五〇円
普通会員月　五〇〇円
賛助会員月　一〇〇〇円

◎申込所　○鷹巣公民館　電話五五〇番
○鷹巣農業協同組合　桜庭　実　〃　七五〇
○秋北新聞社　松尾昭利　〃　二四二〇
○秋北報知社　桧森治朗　〃　二四二〇
○佐藤旅館　佐藤勉　〃　二三〇

◎入会申込　三月十五日まで入会金五〇円添えて申込み下さい。
◎詳細については鷹巣公民館に照会下さい。

鷹巣公民館
責任者　二階堂善三